

「インバウンドに向けた霞ヶ浦ガストロノミーツーリズム造成事業」の拠点となる古民家宿改修事業
 (かすみがうら未来づくりカンパニー、かすみがうら市観光協会) 【かすみがうら市】

エリアの将来像
 (全体計画)

インバウンドや首都圏富裕層をターゲットに、食、文化、歴史、滞在と一連を組み合わせたここでしか体験できない「霞ヶ浦ガストロノミーツーリズム」を茨城県南部のフラッグシップとしてブランド化する
 古民家や空き家、遊休施設の活用を進め、歩崎地区一帯で観光客を受ける入れる仕組みの造成
 古民家宿泊に加え、霞ヶ浦の原風景や帆引き網漁、クラフトビール、レンコン掘り体験、佃煮屋など様々なコンテンツを提供するとともに、地域食材を活用した料理の提供

エリア整備計画

対象エリア：かすみがうら市歩崎地区

	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)
インバウンド向け古民家宿改修「江口屋」「水郷園」	インバウンドを意識した仕様改修(日本らしい木造の浴槽等) 古民家の宿泊施設への改装	霞ヶ浦ガストロノミーツーリズムの拠点として稼働 古民家や空き家、遊休施設の改修により宿泊施設や飲食施設、体験施設を拡大【市、協会】	
「霞ヶ浦ガストロノミーツーリズム」の造成	拠点施設を活用したプラン開発 日帰りプランの販売	「霞ヶ浦ガストロノミーツーリズム」のプラン販売【協会】	
インバウンド向けコンテンツの開発	国内向けコンテンツのインバウンド転換(帆引網、シラウオ、レンコン掘り、佃煮など)【市協会】 体験コンテンツの開発(帆引網、シラウオ、レンコン掘り、佃煮など)【協会】		
ブランディングプロモーション	霞ヶ浦ガストロノミーツーリズムブランディング・プロモーション	霞ヶ浦ガストロノミーツーリズムのプロモーション(動画作成、モニターツアー、アプリ開発等)【市、協会】	

エリアの将来像の実現

※R6以降の資金調達計画(国補助、民間出資、融資等)は、補助事業事務局が伴走支援

